

緊急

みて! みて!!

プラスチック製容器包装の中
ピンクの指定袋



津山・加茂・阿波地域で収集されている「プラスチック製容器包装（ピンクの指定袋）」の分別が良くない。このままでは資源として引き取ってもらえなくなる！と環境事業所から情報をキャッチし、調査に行きました。

《平成21年度のプラスチック製容器包装の実績》

収集量
1,200 t



手作業で

リサイクル業者引渡量
1,051 t

さらに まだ あった…



1,051 tのうち
異物混入が98 t
(約9.4%)



異物・汚物を資源化センターで選別
149 t (約12.4%)



合計約21.8%の
異物混入 があります。

資源化センターでは…



- 1 プラスチック製容器包装（ピンクの指定袋）は、リサイクルするため、資源化センターへ運ばれます。
- 2 収集した物は、人の手でプラスチック製容器包装でない物や汚れた物を取り除きます。
- 3 手作業で異物などを取り除いた後は、ブロック状にし、リサイクル業者に出します。



こんな物が入っていました!!

紙? 100%アップル?!
7/10%ホムル

わりとエビ
マヨネーズがまだ残ってるし
ふたにたま...



小袋に入れた物

ふたは開けて
中身と全部出す!
中には、割り箸や生ごみが入った
お弁当がらもありました。



プラスチック製容器包装以外

生ごみや紙、プラスチックの製品
その物が入っています。



中身が入った物

残った中身が出て、
べちゃべちゃ
他の物まで汚れていました。

汚れた物・プラスチック製容器包装以外の物が入ってはいけない理由

- ★ 業者に引き渡した後の製品検査で、汚れた物やプラスチック製容器包装以外の物が15%以上入っていると、資源として引き取ってもらえません。
- ★ 引き取ってもらえなくなると、今以上にお金をかけ、ごみとして処分しなければならなくなります。